

「ガクボウ」地元大学生による防犯活動体験記

～私たちは警察官を目指す学生です～

豊田警察署と共にホットな情報をお伝えします。

豊田警察署 地域課 ☎ 0565-35-0110

特殊詐欺クイズ ? ○ × ?

特殊詐欺の被害が後を絶ちません。特に最近ではインターネットを利用した新たな手口が次々と現れ、被害者の年齢層や被害額も拡大しています。豊田警察署では、これら特殊詐欺の件数や手口、被害総額などをクイズ形式にして皆さんに知ってもらい、防犯に役立てています。今回はそれを一緒に考えてみましょう。

Q. 令和6年の愛知県内における特殊詐欺の件数と被害総額は、どのくらいでしょう？

A. 約1,500件で被害総額は約40億円

被害件数約1,500件のうち豊田警察署管内での被害は64件(約1億7千万円)でした。この被害件数は令和6年の県内警察署ワースト3位であることから、この地域は特殊詐欺被害が多いことが分かります。

Q. 令和6年に愛知県内で1番多く発生した特殊詐欺の手口は何でしょう？

A. オレオレ詐欺(全体の約40%)

オレオレ詐欺被害者の約80%が60歳以上で、ATMや

私たちは東海学園大学三好キャンパスで、将来、警察官や消防士を目指す学生が活動する学生サークル「学生防災・防犯団体 ちいむ・ともいき」です。防犯などの仕事や取り組みを、学生の目線でお伝えします。

金融機関窓口で送金手続きさせる手口が多数確認されました。また最近では警察をかた^{あお}って不安を煽り、LINEなどのSNSに誘導して金銭をだまし取る手口も急増。若い世代にも被害が拡大しています。

今回の特殊詐欺クイズから分かったことは、これらの手口が減るどころかどんどん増加し、巧妙化^{こうみょう}しているということです。そして注意を呼び掛けているにもかかわらず、依然として多くの高齢者が被害に遭い、さらに若い世代にも拡大しているという実態が明らかとなりました。被害に遭って支払ってしまったお金は、たとえ犯人が捕まってもほとんどの場合、手元に戻ってくることはありません。電話の内容が怪しいと感じたら、まず落ち着いていったん電話を切り、最寄りの警察に確認してください。



街角アート

平成元年度から15年度まで開催されたアートタウン三好彫刻フェスタ。市内には、入選作品70点が設置され、日常の景色の中で出会うことができます。

作品名 風の道

作者名 ^{はなだとしひこ}花田俊彦

受賞 1994年審査員奨励賞

設置箇所 三吉小学校

制作意図 テーマは風。

音を運ぶ風、香りを運ぶ風、そして人を呼ぶ風、時間の流れの中で、さまざまな色を感じさせる。香りの中には昔懐かしい情景を一瞬のうちに再現してくれる。季節を乗せて、ゆっくりと流れる風を表現した。

問合 企画政策課 ☎ 32-8005 FAX 76-5021



彫刻マップ

